



# Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.1.x 以前のリリースに推奨されるコンピューティングリソース

## 1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



- (注) クラウド展開の場合、シスコの運用チームは顧客の展開を積極的にモニターし、顧客と協力してリソースを追加します。このトピックには、シスコのクラウド展開に関する推奨事項は含まれていません。

表 1: Cisco SD-WAN Manager コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	ストレージのサイズ	帯域幅	vNIC
1 ~ 250	16	32 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	500 GB、1500 IOPS	25 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に1つ)
251 ~ 1000	32	64 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	1 TB、3072 IOPS	100 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に1つ)

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	ストレージのサイズ	帯域幅	vNIC
1001 ~ 1500	32	64 GB	Cisco vManage リリース 20.3.1 以降は 25 GB、それ以前の Cisco SD-WAN Manager のリリースは 20 GB	1 TB、3072 IOPS	150 Mbps	3 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ、Cisco SD-WAN Manager クラスタメッセージバス用に 1 つ)

#### 考慮すべき点：

- Cisco vManage を実行するために選択されたシステムは、ストレージスループット要件を満たす必要があります。
- オペレーティングシステムとデータベースボリュームは、上記の vCPU 値に基づいた 1 秒あたりのトランザクション数 (TPS) スループットをサポートするドライブ上にある必要があります。
- vCPU とメモリをオーバーサブスクライブしないでください。ただし、オーバーレイのデバイス数が 250 未満の場合は、vCPU から pCPU (物理 CPU) への 2:1 のオーバーサブスクリプションをサポートできます。
- 本番環境には 10 Gbps インターフェイスをお勧めします。
- トンネル用、管理用、および Cisco vManage クラスタメッセージバス用の 3 つのネットワーク インターフェイスをお勧めします。
- CPU でハイパースレッディングが有効になっている場合、250 未満のデバイスでは、スレッドの総数に対する pCPU での 4:1 のオーバーサブスクリプションがサポートされます。たとえば、ソケットが 2 つあり、それぞれに 8 コア、合計 16 の物理コアがある Cisco UCS-C220-M4S サーバーでは、ハイパースレッディングを有効にすることができます。各プロセッサには 16 個の論理 CPU があり、論理プロセッサと物理プロセッサ (コア) の両方に合計 32 個の論理 CPU があります。
- オーバーレイネットワークに少数のデバイスがあり、それらが大量の DPI または cflowd データを生成する場合は、251 ~ 1000 デバイスまたは 1001 以上のデバイスに対して示されているサーバーの推奨事項を使用することをお勧めします。
- DPI が有効の場合：



- (注) DPI 統計収集を無効にするには、Cisco vManage で **[Administration] > [Settings] > [Statistics Setting]** を選択します。 **[Edit]** をクリックします。スクロールして DPI を見つけ、 **[Disable All]** を選択します。

- 3 ノードの Cisco SD-WAN Manager クラスタでは、それぞれの Cisco SD-WAN Manager に最低 32 個の vCPU、64 GB のメモリ、および 1 TB のディスクがあり、すべての Cisco SD-WAN Manager インスタンスで集約された DPI データが 1 日あたり 100 GB を超えないようにすることをお勧めします。
- 6 ノードの Cisco SD-WAN Manager クラスタでは、それぞれの Cisco SD-WAN Manager に最低 32 個の vCPU、64 GB のメモリ、および 1 TB のディスクがあり、すべての Cisco SD-WAN Manager インスタンスで集約された DPI データが 1 日あたり 750 GB を超えないようにすることをお勧めします。
- DPI が無効になっている場合：
  - 1,500 未満のノードの展開の場合は 1 つの Cisco SD-WAN Manager が必要ですが、高可用性のために 3 つの Cisco SD-WAN Manager インスタンスのクラスタをお勧めします。1,500 ~ 4,499 ノードの展開の場合、3 つの Cisco SD-WAN Manager インスタンスのクラスタが必要です。各 Cisco SD-WAN Manager インスタンスには、32 個以上の vCPU、64 GB のメモリ、1 TB のディスクが必要です。

表 2: Cisco Catalyst SD-WAN Validator コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	帯域幅	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	1 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	5 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
1001 以上	4	8 GB	10 GB	10 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)

表 3: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	帯域幅	vNIC
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	5 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	7 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)

1001 以上	8	16 GB	16 GB	10 Mbps	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)
---------	---	-------	-------	---------	---------------------------------

**考慮すべき点 :**

- OS ボリュームはソリッドステートドライブ (SSD) 上にある必要があります。
- 1001 を超えるデバイスが存在する場合、デバイスの展開は、Cisco vSmart コントローラごとに 1500 OMP セッションを超えないようにする必要があります。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。